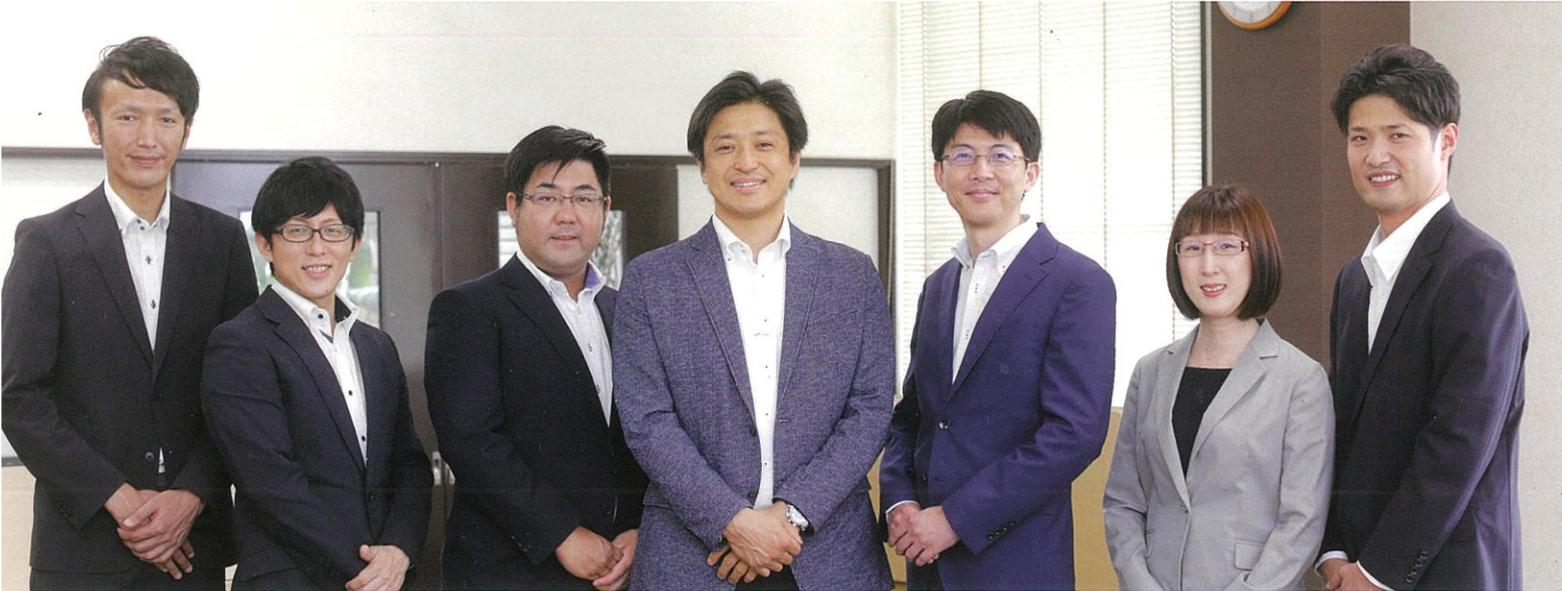


## 株式会社キャリアプラス

認定取得により新たなチャンスを獲得！  
「総合就職支援サービス企業」の実現へ



## 株式会社キャリアプラス 企業情報

優良派遣事業者認定 2017年度取得

本社所在地	〒918-8067 福井県福井市飯塚町第7号10番地10
事業内容	労働者派遣事業 / 職業紹介事業 / 職業訓練 / 公共事業の受託運営・就活イベントの企画・運営
資本金	1,500万円
事業許可番号	労働者派遣事業許可 派18-010018 / 有料職業紹介許可 18-ユ-010012

**POINT 1** 認定取得で社内外からのエンゲージメントUP

認定により社内では、社員が自社に誇りを持てるように。また福井県ではまだ取得企業が少ないことから社外においても大きな差別化になると考え、認定取得を決断。

**POINT 2** 作成したマニュアルやコンプライアンス遵守のリストを急増した新入社員教育に活用

近年、社員数が増加しているキャリアプラス。認定取得にあたって作成したマニュアルやリストを使用して、新入社員教育をこれまでよりも具体的に実施することができた。

**POINT 3** 認定取得により、官公庁や大手企業から新たな支援の依頼を獲得

認定取得したことで、大手企業や官公庁から大きな信頼を得て、これまで以上のビジネスチャンスを獲得。人材派遣以外のサービス提供ができ、会社が目指す姿に近づいた。

## 自分の会社に誇りを持つための 対外的なエビデンスとして挑戦

福井県で人材サービスを軸にさまざまな事業を展開するキャリアプラスでは、多様な人が長く前向きで幸せに地場で働いていくためのサポートができるよう、それを支援する社員にも自分の会社に自信と誇りと勇気を持って前向きに働いてもらいたいと考えています。

優良派遣事業者認定制度を知った時、自分達の会社が誇れる会社であることの証になるのではないかと思いました。その頃、福井県ではまだ認定を受けている派遣事業者がなかったこともあり、早期取得することで競合他社との差別化もできると考えました。81項目を一発でクリアしなければならないことを知った時は、正直「厳しいな」と感じましたが、取得できれば社内外両方から大きな信頼を得ることができるので、認定取得を目指すことにしました。

## 準備は営業メンバー中心。 通常業務がおろそかにならないよう 効率を意識しながら事例を収集

認定準備については一時的な対応ではなく、今後の運用に反映させていく必要がありましたので、現場の声に基づくべきと考えました。4名の営業担当者がそれぞれチェック項目を1分野ずつ担当し、日々の事例を記録しエビデンス書類としていきました。通常業務と並行しながら81項目分のエビデンスを揃えるのは大変な作業でした。認定準備のために業務に支障が出てし



まっては意味がないので、日々の業務の中にかに組み込めるかを意識しました。

## 認定取得へのチャレンジが 新人・後進育成にも役立った

認定に向けた準備は、新人や後進育成の面で思いがけない効果がありました。

新人教育において、これまでは社歴の長い社員がそれぞれ保有する経験則に基づいたアドバイスや情報共有を口頭で行っていました。しかし、認定準備のために作成したさまざまな資料が教育・研修の素材として活用できたのです。

ご存知の通り、人材派遣サービスで行う業務には「この業務は雇用安定措置に基づくもの」「これはキャリア形成…」など、その背景となるストーリーがあります。作成したマニュアルやリストを使うことで、一つ一つの業務に紐づく背景を一緒に説明することができました。

他にも、事例共有資料では、新人社員が社員の集合知に実体験のように触れることができ、温度感高く情報共有ができました。

また、コンプライアンス面の重要性や危機感について、新人に実感してもらうことはなかなか難しく、これまでは“なんとなく”のコンプライアンス教育になってしまっていました。ですが、

「優良派遣事業者認定資格ではこういう項目をクリアする必要があるのですが、みなさんも必ず協力してください」と、何のためにどこまでのレベル感で取り組まなければならないのかということを確認に伝えることができるようになりました。

## 認定マーク取得でチャンスが広がり 会社の目指す姿に近づいた

認定マーク取得後は、名刺、Webサイト、求人広告などさまざまなシーンで活用しました。厚生労働省のパンフレットにも当社名が掲載されるので、コンプライアンスをはじめ、さまざまな基準を高いレベルでクリアしている会社としての認知は進んでいると思います。

ビジネスの面でも大きな機会を得ました。実は、当社は約5年前より「派遣」だけではなく、人材に関するあらゆる困りごとを解消できるように「総合就職支援会社」へとサービス内容を拡大しました。しかし、20年間の実績やイメージが強いため、「派遣会社」という社外からのイメージを脱却できず、派遣会社の枠を超えたサービス展開を思うように拡げることができずにいました。

しかし認定マーク取得後は、大手企業や官公庁から大きな信頼をいただき、大学生の就職支援や



Uターン促進、職業経験豊富な定年退職者による若年者の就労支援など、幅広いサービス提供の機会を得ることができました。

また、認定取得後は社員の間にも「優良派遣事業者として恥ずかしくない行動をしよう」という意識が根付き、「スタッフさんへのサポートをいかに良くしていくか」「一人ひとりのキャリアを考えてどのようにサポートしていくか」といったことを、これまでよりも高い視点で考えられるようになったと思います。キャリアコンサルタント資格にも積極的にチャレンジし、社員の約半数が資格保持者になるなど、毎年合格者が出ています。



## 後期で認定取得後、繁忙期を避け 更新は前期に実施

私たちは初回の認定を取得した2年半後に更新を行いました。本来なら更新時期は3年後で良かったのですが、認定取得後、官公庁から多くの就職関連イベントを受託するなど多様な業務で、秋から春にかけて繁忙期が発生するようになり



ました。前期・後期の2回申請が可能なので、業務の状況に合わせて、前倒して認定を更新出来たのは大変ありがたかったです。

更新に際しては、チェック項目のアップデート内容の確認から始めました。前回から変更・追加があった項目に関しては、どのようにすればそのチェック項目に対する答えが用意できるかを考え、必要に応じて社内体制やマニュアルの変更に取り組んでいきました。

## 時代の流れを先取りし、 取り組むべきことが準備できる

昨年11月に派遣元責任者講習を受講した際に、講師の方が「これからは今まで以上に派遣会社に求められることが増えていきます」と、大規模災害時におけるスタッフさんの安否確認や一人ひとりのキャリアサポートなどの必要性をお話されていました。それを聞いて、「優良派遣事業者認定のおかげでクリアできているな」と感じました。もちろん課題がある項目もありますが、多くのものは既に改善に向けた取り組みをスタートできています。業界として大切にしている方向性や重点項目が、自然と身につけているのを実感し、非常に心強く感じました。

2020年3月以降は新型コロナウイルス感染拡大により、派遣社員の方にどのように対応す



べきか悩んでいる企業様からご相談を頂戴するようになりました。「緊急時にどのようにスタッフさんを守るのか」といったことも取り組んでいましたので、私たちは戸惑うことなく適切なアドバイスができ、お客様にも安心していただくことができました。

これからはより多様な働き方やキャリア支援が求められる時代になっていきます。非正規雇用労働者は社会的に立場が弱いと思われがちですが、この認定制度に向き合っていくことで、これからの時代を先取りしながら、スタッフさんの希望に応じた正規雇用転換やその人に合った働き方のサポートができるようになるはずです。この制度に大きな意義を感じて、日々、就職支援業務に取り組んでいます。

